公共・民間建設計画全容

2021年版公共・民間建設計画全容について

公共・民間建設計画全容は「福島建設工業新聞」の掲載記事を中心に、福島県内で展開する公共・民間事業の経過、将来に向けた構想•計画を独自取材に基づいて編集したものです。記事は2021年3月末現在の内容となっています。分類は下記の12項目で、事業内容によって明確な分類が難しいものにつきましては、当社基準により分類を行いました。

事業の分類について

1．公共建築物 ●主な発注者：各省地方出先機関、県、市町村	官公庁庁舎、公民館・コミュニティー施設、観光施設など学校教育施設以外の公共建築施設
2．公共建築物（文教施設） ●主な発注者：大学、県、市町村	小・中・高校ほか校舎・体育館、幼稚園など、主に文部科学省所管の公共建築施設
3．病院・福祉施設 ●主な発注者：県、市町村、法人	病院ほか医療機関および関連施設、高齢者・障害者等福祉施設、保健施設、保育施設等
4．商業・工業施設 ●主な発注者：民間団体、企業	ショッピングセンター、ドラッグストア、スーパー、その他量販店、工場など
5．まちづくり・都市施設 ●主な発注者：県、市町村、企業	市街地再開発（関連施設整備を含む）、土地区画整理、公営住宅、公園・緑地、廃止施設跡地活用、駅周辺開発、史跡保存・整備、マンション、ホテルなど
6．ダム・港湾・空港 ●主な発注者：東北地方整備局、同出先事務所、県	ダム（関連道路を含む）、港湾（関連道路・施設を含む）、空港
7．道路・橋梁 ●主な発注者：東北•北陸地方整備局、同出先事務所、東日本高速道路、県、市町村	高速道路、自動車専用道路、国道、地方道、市町村道、橋梁建設、維持補修・補強
8．河川・砂防防設 ●主な発注者：東北•北陸地方整備局、同出先事務所、県、市町村	河川改修、総合流域防災、河川改良、砂防、地すべり防止、急傾斜地崩壊対策など
9．農林水産 ●主な発注者：東北農政局、同出先事務所、関東森林整備局•管理署、県、市町村、森林組合	かんがい排水、農道、林道、治山、森林整備、家畜市場、卸売市場、水産物市場、加工施設、ほ場整備、ため池、保安林保全、むらづくり交付金、中山間地総合整備、松くい虫防除など
10．上水道・下水道・ガス ●主な発注者：日本下水道事業団、県、県下水道公社、市町村	上水道、簡易水道、流域・公共下水道、農業集落排水、漁業集落排水、合併浄化槽、ガスなど
11．産業振興·生活環境 ●主な発注者：都市再生機構、県、県企業局、市町村、広域市町村圏組合、電力会社、企業	土地分譲、工業団地、工業用水道、発電所（発電ダムを含む）、新・再エネルギー、廃棄物処理、し尿処理、消防・防災、情報通信（防災行政無線、移動通信用鉄塔、テレビ難視聴対策、高速インターネット等）、斎場、墓地、動物園、スキー場、ゴルフ場、バイオマスなど
12．その他	

目　　次

◇ビッグプロジェクト……4

◇全　　県
■公共建築物……27
■道路・橋梁……27

◇県 北 方 部
■公共建築物……28
■公共建築物（文教施設）……30
■病院・福祉施設……31
■まちづくり・都市施設……32
■道路・橋梁……35
■河川・砂防……37
■農林水産……39
■上水道・下水道等・ガス……41
■産業振興・生活環境……41

◇県 中 方 部
■公共建築物……43
■公共建築物（文教施設）……45
■病院・福祉施設……46
■商業・工業施設……47
■まちづくり・都市施設……48
■ダム・港湾・空港……51
■道路・橋梁……51
■河川・砂防……54
■農林水産……54
■上水道・下水道等・ガス……56
■産業振興・生活環境……57
■その他……58

◇県 南 方 部
■公共建築物……59
■公共建築物（文教施設）……59
■病院・福祉施設……61
■まちづくり・都市施設……61
■道路・橋梁……62
■河川・砂防……64
■産業振興・生活環境……64

◇会 津 方 部
■公共建築物……65
■公共建築物（文教施設）……66
■病院・福祉施設……67
■商業・工業施設……67
■まちづくり・都市施設……68
■道路・橋梁……71
■河川・砂防……75
■農林水産……76
■上水道・下水道等・ガス……78
■産業振興・生活環境……79

◇相 双 方 部
■公共建築物……80
■公共建築物（文教施設）……80
■病院・福祉施設……81
■商業・工業施設……81
■まちづくり・都市施設……81
■道路・橋梁……82
■農林水産……83
■上水道・下水道等・ガス……85
■産業振興・生活環境……85

◇いわき方部
■公共建築物……86
■公共建築物（文教施設）……87
■病院・福祉施設……87
■商業・工業施設……88
■まちづくり・都市施設……88
■ダム・港湾・空港……90
■道路・橋梁……91
■河川・砂防……93
■農林水産……93
■上水道・下水道等・ガス……94
■産業振興・生活環境……95
■その他……96

◇県と市町村の建設予算……97

＜付　　録＞
■主要工種2019年度完工高……173
■発注機関……185

新庁舎整備事業/　会津若松市

ＥＣＩ方式で施工者を選定

実施設計から関与、円滑な施工へ

現在の市役所庁舎

南北に旧館（3階建て延べ1852.84㎡）と新庁舎（6階建て延べ1万1869.9㎡）が併設した構造の庁舎を建設する計画。新庁舎7階部分に機械室等を配置する案もあり、調整している。基本設計は5月に公表する見通しだ。

新庁舎の1階部分は、ライフイベント・福祉窓口ゾーンで、多目的スペース（仮称・みんなの広場）などを配置する。2階は福祉窓口ゾーン、3階は税・教育窓口ゾーンで、それぞれ相談スペースも置く。4階は市長室や庁議室、企画政策と市民生活の各部門執務室を配する。5階は産業振興部門、6階に総務・財務部門の各執務室を置き、2・3・5・6階には共用スペースも整える。

旧館では、1階に多目的スペース（市民ホール）と観光・市政情報コーナーを設ける。2階には議会図書ラウンジ、議会部門の執務室などを置く。3階の議場は改修し活用する。

工事については、実施設計段階から施工予定者が関与するＥＣＩ方式で発注する。技術協力等業務を担う施工予定者を選定するための公募型プロポーザルを4月5日に公示した。

2段階審査で、1次審査通過者が市内業者とＪＶを結成し、6月2日まで技術提案書を提出。7月4日のプレゼンテーション審査を経て委託候補者を特定する。2022年度の着工、25年度の供用開始を目指す。

基本・実施設計は公募型プロポーザルで選定した梓設計・白井設計ＪＶが担当。現在は実施設計へと移行している。

国道401号・博士峠工区/　会津若松建設事務所

博士トンネルの掘削進む

構造物はすべて発注が完了

工区内の整備完了区間

昭和村で国道401号は、都市機能が集積する会津若松市へ直結する唯一の幹線道路。重要度が高い路線だが、事業区間内の現道が幅員狭小、急カーブ、急勾配等で交通に支障があり、冬期間は同区間を含む15.7㎞が通行止めになっている。昭和村～会津美里町～会津若松市間の連絡強化、救急医療機関へのアクセス向上等を目的に、峠区間の道路改良を進めている。

主要構造物として、博士トンネル(4503m)のほか、会津美里町側で天沼沢橋(42.1m)、新博士沢橋(46.7m)、観音橋(36.8m)、三の沢橋(23.3m)、上平橋(26.8m)、松坂1号アースシェッド(57m)、松坂2号アースシェッド(33m)、昭和村側で九九竜沢橋(30.6m)を整備する計画。構造物の発注はすべて完了。トンネル以外で未完成の構造物は天沼沢、新博士沢両橋と松坂1・2号アースシェッドのみ。2橋の上部工は発注済みとなっている。博士トンネルの掘削は2月22日時点で4098mまで完了している。

今年度は会津美里町、昭和村の両側で道路改良工や補強土壁工を進めるほか、トンネルの内装工事や設備工事を発注する予定。

県　中　方　部

■公共建築物

◆三春の里田園生活館改修

■事業主体／三春町

2021年度にレストラン、直売所を備えた施設（2階建て延べ685㎡、1階ＲＣ造、2階W造、1993年築）の床張り替え、建具改修、外観塗装などを実施する。設計は、指定管理者の三春まちづくり公社が委託した結建築研究所。

◆役場庁舎改築

■事業主体／小野町

2021年度に基本構想・基本計画を策定する。委託費440万円を予算化した。

現庁舎はＳ造2階建て延べ約1800㎡。建設候補地5カ所についてパブリックコメントを行った結果では、総合病院前を支持する意見が最多。これらの意見も踏まえ、新庁舎の規模など整備方針をまとめる。

◆都市公園屋根改修工事

■事業主体／福島空港事務所

福島空港敷地内の21世紀建設館屋根（900㎡）全面を葺き替える。7月開札を目指す。設計は山口建築設計事務所、発注見通しにおける概算金額は4000万円～6000万円未満。

同館は、県がうつくしま未来博で建築した建物を、須賀川市田中地内の空港公園緑のスポーツエリアに移築した。

◆公共施設等個別施設計画

■事業主体／須賀川市

施設数303、延べ約34万6000㎡ある建築系公共施設の特徴に応じ、複合化、民間活用、整理、集約化、払い下げなど8つに分類し再編、維持管理を行う。

ＰＦＩなどの民間活用で再編維持を検討している施設は、藤沼湖自然公園内にある水と緑のふれあいランド（1995年築、延べ1557.32㎡）、藤沼温泉やまゆり荘（94年築、延べ896.17㎡）、三世代交流館（2011年築、延べ332.75㎡）の3つのレクリエーション施設。建て替え時期に民間導入を視野に再編を検討する。

施設が近接している文化センター（81年築、延べ6293.79㎡、大ホール観客席1196席）、須賀川アリーナ（94年築、延べ1万326.84㎡）については、建て替え時期にＰＦＩ手法導入も検討する。

市内に17ある小学校は、8校を対象に大規模改修時か建て替え時期を目途に、近隣校との統合集約化が可能かを検討する。10ある中学校は小塩江、大東の2校を近隣中学校との統合対象とし、長沼中学校は近隣小学校との統合を検討する。

牡丹台水泳場（76年築）、長沼水泳場（82年築）は老朽化のため整理の対象とした。

各地に点在する約70の消防屯所は、多くの施設で集約化を図る。消防団構成を踏まえ、建て替え時期を目途に複数屯所を統合するなどして維持管理する。

◆中央公民館複合施設整備

■事業主体／平田村

2021年度当初予算に建築工事費7億1000万円、外構工事設計委託料495万円を計上した。永田字切田地内の現中央公民館を解体し、保健センター機能を集約したＳ造平屋1269㎡の複合施設を新設する。

工事は今夏にも発注する見通しで、解体・建築一括とする方針。22年度内の完成を目指す。設計は鈴木伸幸建築設計事務所、地質調査は東建土質測量設計が担当。外構は、設計を新年度早期に委託する考えで、工事は22年度を予定している。

現施設は1987年築の公民館（ＲＣ造2階建て延べ1194.5㎡）、団らん室（W造平屋69.5㎡）、機械室（ＣＢ造平屋54㎡）で構成。

◆郡山消防署庁舎劣化状況調査および中長期改修計画

■事業主体／郡山地方広域消防組合

郡山地方広域消防組合消防本部・郡山消防署庁舎劣化状況調査および中長期改修計画策定（支援）業務を2020年度、綜企画設計に委託した。業務対象施設は1999年3月建築の同庁舎本体ＳＲＣ造地下1階地上6階建て延べ6325.78㎡、主訓練塔ＲＣ造333.64㎡、副訓練塔同274.93㎡。調査結果と同計画を今後の改修等への対応指針としながら、2021年度以降も検討を進めていく。郡山市堂前町地内の敷地面積は2450.14㎡。

◆公共施設の長寿命化事業（安積行政センター、市役所西庁舎、富久山行政センター）

■事業主体／郡山市

2021年度当初予算で1億4848万円を計上した。安積行政センター空調設備修繕、市役所西庁舎長寿命化改修、富久山行政センター屋上防水改修を行う。

相双管内

相馬市

◆一般会計

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
議会費	200,039	201,109	△1,070
総務費	1,670,835	1,848,151	△177,316
民生費	5,170,092	5,123,492	46,600
衛生費	2,246,180	2,249,714	△3,534
労働費	11,522	11,500	22
農林水産業費	1,044,372	1,224,013	△179,641
商工費	232,029	237,082	△5,053
土木費	1,819,449	3,220,902	△1,401,453
消防費	526,041	510,049	15,992
教育費	2,101,698	2,405,014	△303,316
災害復旧費	1,479,492	2,190,638	△711,146
公債費	1,416,251	1,379,336	36,915
諸支出金	0	0	0
予備費	30,000	20,000	10,000
歳出合計	17,948,000	20,621,000	△2,673,000

対前年比　13%減

■総務費
▽地域安全カメラ設置補助14,077
▽公共交通対策42,573
■民生費
▽認知症グループホーム建設補助等82,327
▽保育園施設等補助金259,984
▽災害救助37,487
■衛生費
▽地域放射性物質除染2,775
▽農林地等放射性物質除染151,035
▽塵芥処理300,463
▽資源物不燃物中間処理151,378
■農林水産業費
▽排水機場維持管理42,638
▽ふくしま森林再生47,960
▽有害鳥獣捕獲20,264
▽復興市民市場管理運営35,440
■商工費
▽企業立地対策1,083
■土木費
▽道路メンテナンス148,000
▽社会資本整備総合交付金（通常枠）121,426
▽公園緑地等管理37,809
▽磯部地区慰霊碑周辺整備26207
▽小泉川ポンプ場耐震・改築230,000
▽松川ポンプ場維持管理23,524
▽細田ポンプ場維持管理24,792
▽市営住宅修繕・改修55,704
■教育費
▽小学校施設営繕41,455
▽中学校施設営繕13,903
▽中村城保存整備7,406
▽中村城跡保存整備12,116
▽光陽パークゴルフ場管理運営22,545
▽光陽サッカー場管理運営38,142
■災害復旧費
▽農用地等災害復旧537,086
▽林業用施設災害復旧150,166
▽道路橋りょう災害復旧792,240

南相馬市

◆一般会計

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
議会費	245,522	254,247	△8,725
総務費	6,133,573	6,771,607	△638,034
民生費	12,560,624	18,085,554	△5,524,930
衛生費	3,680,723	3,278,185	402,538
労働費	79,686	75,225	4,461
農林水産業費	7,478,469	8,488,862	△1,010,393
商工費	1,751,242	1,947,850	△196,608
土木費	2,739,971	5,290,393	△2,550,422
消防費	1,262,308	1,241,169	21,139
教育費	5,183,269	4,340,031	843,238
災害復旧費	938,944	1,637,622	△698,678
公債費	3,147,300	3,162,888	△15,588
諸支出金	0	0	0
予備費	120,000	100,000	20,000
歳出合計	45,321,631	54,673,633	△9,352,002

対前年比　17.1%減

■市民生活部
▽再生可能エネルギー普及促進2,429①未来絵日記展1回②市内の再エネ等を紹介するパンフレットの作成配布1回③小学生等を対象とした再エネ学習の実施5回
▽自家消費型太陽光発電促進支援事業補助金34,684①太陽光発電システム設置補助見込件数35件②家庭用エネルギー管理システム設置補助見込件数35件③蓄電池システム設置補助見込件数135件
▽防犯カメラ設置（旧避難指示区域内）10,627①小高区16カ所②原町区3カ所
▽防犯カメラ設置（旧避難指示区域外）3,099①鹿島区4カ所②原町区8カ所
▽除去土壌等仮置場維持管理3,679,640①維持管理対象仮置場13カ所②原状回復対象仮置場13カ所
▽スポーツ施設埋設保管除去土壌等撤去295,724（馬事公苑）
▽環境保全管理6,929①水質測定＝河川、都市下水路、事業所、産廃最終処分場②騒音測定＝一般環